

## 退任のご挨拶

同窓会会員の皆様、在任中いろいろとご協力戴きありがとうございました。

前会長大井一星氏の後任として当会の会長をお引き受けして以来、皆様の一方ならぬご支援により五年間無事大役を果たすことができました。濱川登幹事長並びに幹事の皆様には当会の維持発展のため様々な趣向をこらして戴き心から感謝いたします。

新会長久岡康成先生のご指導のもとに、当会が世代を超えて会員のコミュニケーションの場としてますます発展しますよう祈念いたします。ありがとうございました。



立命館大学法学部同窓会  
前会長 赤木文生

## 新会長就任のご挨拶

立命館大学法学部同窓会が発足したのは、大学と法学部が百周年を迎えた西暦2000年でした。それ以来16年が経過し、法学部同窓会は、立命館学園の様々な校友活動の中に、しっかりと位置づけることができました。歴代の羽賀孝、大井一星、赤木文生会長と事務局の皆様の御努力によるものであります。

私はこのほどはからずも会長をお引き受けすることになりました。微力ではありますが、役員、事務局の皆様のご協力をいただき、会員の皆様、法学部学生の皆様の会として立命館大学法学部同窓会がますます発展するよう努力したいと思います。私は現在は、香川大学法務研究科教授ですが、母校法学部同窓会のお役に立てるのを大変うれしく思っています。

21世紀に入って世の中はいっそうグローバルに、急速に動いていますが、立命館大学法学部の卒業生が、そのことを大事にして親睦を深め、活躍し、母校の発展にも寄与できることを願っています。



立命館大学法学部同窓会  
新会長 久岡康成



## 2016年度講演会・第17回総会・懇親会報告

2016年6月26日(日)午後、京都ロイヤルホテル&スパにおいて2016年度立命館大学法学部同窓会総会が約100人の参加を得て開催されました。

赤木文生会長の挨拶の後、総会に先立ち本学教授の田畑泉氏による「健康づくりに有効な運動・スポーツ・身体活動」と題する講演会が開かれました。

### ■ 田畑泉氏と立命館大学

田畑氏は、東京大学卒業後、国立健康・栄養研究所において、運動生理・指導研究室室長、健康増進部 部長を歴任後、本学のスポーツ健康科学部教授に就任されました。2016年3月までは、本学のスポーツ健康科学部長と研究科長を務められました。

「スポーツ」と「健康」を科学するこの学部卒業生は、「健康の伝道師」として各方面で多彩な活躍が期待されています。

### ■ 運動不足と生活習慣病

高齢化が進む我が国では、「運動不足」が3番目の死亡原因となり、医療費の増加を招いています。医療費抑制のためにも、運動の習慣化により健康寿命を延ばすことが必要です。週に1回のスポーツでも、糖尿病などの生活習慣病の発症率は半分以下になります。現在、日本人の歩数は減少傾向にあります。その対策として、各年代別の「健康づくりのための身体活動基準」が定められました。



### ■ 運動を生活に取り入れよう

何より大切なのは、様々な運動を生活に楽しく取り入れることです。日常生活での「子どもとの遊び」「家の掃除」「マイカー洗車」などの身体活動も、立派なスポーツです。田畑氏は毎日早起きし、京都市内の自宅から京都駅まで歩かれるとのこと。

最近日本人に増加傾向にある「大腸がん」は、10年以上かけて正常細胞が前がん細胞→腺腫(ポリープ)→大腸がんに変化していきますが、これも運動習慣により進行を抑えることができます。運動することにより筋肉からスパークという物質が出て、これが前がん細胞を殺すとのこと。

### ■ タバタトレーニング

最後に、田畑氏が開発された「タバタトレーニング」を紹介されました。高強度・短時間・完結的に行うトレーニングにより、体内の有酸素系・エネルギー供給系の両方を向上させることができます。タバタトレーニングは、日本よりもむしろ海外でメジャーな存在となっており、様々なアスリートがこのトレーニングを取り入れています。

## 総会・懇親会



講演会に続いて開催された総会では、各種報告と規約改定(※)を含む議案承認の後、新会長に久岡康成先生が選任されました。

その後開催された懇親会では、吉田美喜夫総長の来賓挨拶、安達光治副学部長による衣笠キャンパスの現状報告を踏まえた開会の挨拶、赤木文生前会長への花束贈呈、新会長による乾杯の後、抽選会などが催されました。進路・就職リーダーの学生「ブレイスメント・リーダー」達も参加し、立命館大学メンネルコールによる合唱などが披露され、参加者一同恩師や校友と旧交を温める楽しいひと時を過ごしました。

尚、当日会場では、2016年熊本地震被災地復興支援を目的とする義援金を募りました。お寄せいただいた義援金10,526円は、立命館大学校友会へ全額寄託いたしました。ご協力に対しまして深謝いたします。

(※) 改定規約に関しては、同窓会Webサイトをご覧ください。



## 2016年度～2017年度前半「行事・企画」予定

12

月10日(土)

／法学部同窓会忘年会

会場：からすま京都ホテル2階  
中国料理『桃李』  
時間：18時開宴予定

美味しい料理の円卓を囲み、にぎやかで楽しい  
宴会です。  
皆様の参加をお待ちしています。

2016



4

月

／同窓会春恒例のお花見会



2016年の懇親会会場は、京都  
東山 円山公園そばの料亭『東  
観荘』でした。  
次回のお花見会は、レクリエー  
ションと懇親会をセットとし  
た内容を予定しています。

6

月頃

／同窓会第18回総会・懇親会

2017



次号会報(3月発行予定)にて  
詳細のご案内をいたします。



## ゼミ同窓会開催のご案内

**「法学部竹濱会」  
H28年度会員交流会**

日時：2016年11月12日(土)  
15時～17時

会場：立命館東京キャンパス  
教室4・5  
(懇親会の予定あり)

ゼミ同窓会の開催案内等については、随時、同窓会Webサイトへも掲載しています。

会報『存心館』への開催告知を希望される際は、下記の法学部同窓会事務局までご連絡をお願いいたします。

次回の発行予定は2017年3月です。次号への掲載についての、掲載申請締切は2017年1月20日(金)です。

法学部同窓会では、法学部校友のネットワークの発展、相互交流の活発化の一助として、「ゼミ同窓会への活動補助制度」を設けています。詳しくは、同窓会Webサイトをご覧ください。

お申し込み、お問い合わせは立命館大学法学部同窓会事務局へ

電話 **075-465-8175** (法学部事務室内) 平日 **9時～17時30分**

Eメール：[law-alum@st.ritsumei.ac.jp](mailto:law-alum@st.ritsumei.ac.jp)

同窓会企画の詳細や申し込み方法は、  
同窓会Webサイトに随時掲載していきます。

立命館大学法学部同窓会

検索



同窓会活動活性化のために、様々な企画や広報に関するご提案やご協力をいただく“同窓会幹事”を募集しています。特に20代や女性の方を歓迎いたします。詳細は事務局までご連絡ください。

## 学部長だより &lt;法学部の2016年度改革&gt;



法学部同窓会の皆様、学部長の宮井です。今回は、法学部教育の国際化に向けた取組みについてお話ししたいと思います。

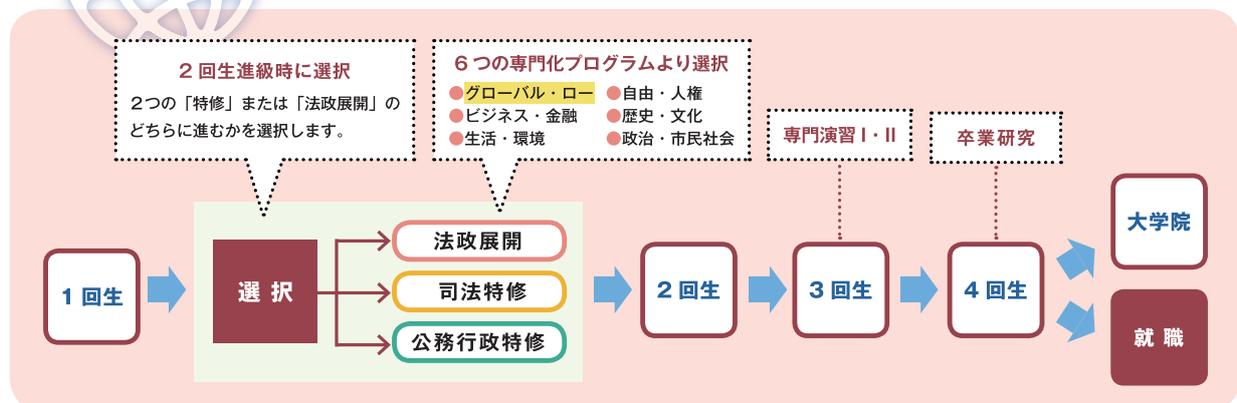
従来は、受験時から選択する課程として国際法務特修を置き、国際的な事象に関わる問題群に興味を抱く学生向けに、他の課程とは異なる、国際色豊かなカリキュラムを展開してきました。2016年度改革では、国際法務特修を廃止する代わりに、国際法務特修で培ってきた教育の国際化のための取組みの成果を、法学部学生のすべてが享受できるようにしたいと考えました。現代社会では、民間企業へ就職する場合だけでなく、法曹や公務員として働く場合でも、語学力をはじめとする国際的素養が必須だと考えたからです。そこで、従来から存在した、英語運用力を向上させるための法学部英語副専攻をすべての法学部学生に開放したうえで、国際的な事象に関わる問題群を系統的に学ぼうとする学生のために、専門化プログラムの一つとしてグローバル・ロー・プログラムを置きました。さらに、現在通年4単位科目となっている3回生時の専門演習を前期2単位科目と後期2単位科目とに分割することで、2回生時から長期留学する学生が帰国後に円滑に専門演習を受講できるようにして、外国留学を促そうとしました。

もっとも、独自の留学プログラムの拡充や英語で行う専門科目の開発など、教育の内容面では、なお課題は山積しています。この点、法学部同窓会の皆様からも、アイデアやご協力をいただけると幸いです。



## グローバル・ロー

国内法とともに外国法、国際法を学び、異なる法体系の存在を理解するとともに、外国語によるコミュニケーション能力を高め、国際的視点で問題の法的解決能力を獲得します。



発行・文責：立命館大学法学部同窓会

発行住所：〒603-8577

京都市北区等持院北町56-1 立命館大学法学部事務室内

電話：075-465-8175 (直)

Eメール：law-alum@st.ritsumei.ac.jp

URL：http://www.ritsumei.ac.jp/acd/cg/law/law-alum/

